

Preludio

Tube Integrated Amplifier



オール チューブ インテグレートッド アンプ シリーズに Unison Research 社は新しい「PRELUDIO」を導入します。このアンプは、卓越な技術要素、従来のラインアップの持つ優れたデザイン、そして音の特性を保ちながら、長年に渡って積み上げられてきました Unison の設計及び生産の経験から生まれた独自のソリューションを提供します。

「PRELUDIO」は、同じシリーズにある他のモデルと同じように、Unison の伝統を忠実に守って作られました。インテグレーションは、使いやすさや音質の面において、いくつかの利点を提供します。インテグレートッド アンプはケーブルリングが少ないため、インピーダンスの影響を削減し、コスト的にも優位性があります。

一方、インテグレートッド アンプ設計は、独立のプリパワーコンビネーションスタイルに比較して、異なるコンポーネントや異なるステージ（パワーサプライ、コントロール、前置増幅及び出力ステージ）間の干渉による影響を考慮、綿密な設計が必要です。Unison は ABSOLUTE 845 等の大型インテグレートッドアンプの設計及び生産における経験を十分に活用しています。

「PRELUDIO」はコンパクトサイズでありながら、14-15W / チャンネルを出力します。

PERFORMANCE と SINFONIA と同じように、「PRELUDIO」には存在感のある 2 系統の大型ヒートシンクが両サイドに装備され（高電圧、安定化パワーサプライ回路用）、ステンレスのトップカバーで囲まれています。カバーは、電磁気、熱伝導率の低いものを採用：真下にある回路を 2 つの 6550 から発する熱から守り、安定性、音質及びシステム全体の信頼性を向上させます。

「PRELUDIO」のパワーサプライはシングル トロイダル トランスフォーマをベースに作られ、特に磁束の拡散を最小限に抑える設計となっています。

オーディオ アンプでは、バッテリーからアノード電圧を供給されるのが理想的ですが、いくつかの理由でこれは明らかに実現不可能です。というのは、コストが高く、寿命が短く、場所を取り、重いなどの欠点があります。

この問題を検討し、バッテリーの電気的特性に最も近いパワーサプライ ステージを実現する方法を研究してきました。そこで、我々は通常よりも遥かに高い出力容量を示す、特殊なアノード電圧の電源供給回路を作り出しました。

増幅回路について、「PRELUDIO」の各チャンネルは、前段増幅 ステージ、パワーステージ及び左右独立の出力トランスフォーマによって構成されています。

前段増幅及びパワーステージ ドライブは双三極管 ECC82 をベースにしています。このバルブは、高いリニアリティを有し、高調波歪みを極少にしています。

それぞれの真空管は各増幅ステージを確実に確保し、全てピュアクラス A で動作します。



6550 真空管による出力ステージの設計は、特に注意を払って行われました。元の回路は、我々の研究室で念入りにテストを行い、6550 バイアスのコントロールを通じて、ドリフトによるパラメータをリアルタイムで確実に補正しています。
このソリューションは、長年の使用にかかわらず最高のサウンド パフォーマンスを保証し、電源を入れた後にチューブが適温に達するまでの時間が短縮されました。

Unison は、すべて自社で出力トランスフォーマの設計、開発及び生産をしています。真空管アンプのパフォーマンス最大の影響は、この出力トランスフォーマに大きく関係すると、我々は考えています。出力トランスフォーマ にかけてきた努力無しに、シングル 6550 /チャンネル、シングルエンド ウルトラリニア構成の「PRELUDIO」パワー ステージを設計することはできませんでした（「PRELUDIO」の UNISON/TUNG-SOL ビーム パワー チューブ 6550 はスタビリティに優れ理想的な三極管のように動作します。）

「PRELUDIO」にはマイクロプロセッサ回路が搭載され、ユーザは IR リモコンでボリュームをコントロールすることができます。アナログ ボリュームの調節は、高品質の電動ポテンショメーターで操作されています。

出力ターミナルは 1 系統の金メッキユニバーサル コネクタで 6 Ohm 前後のインピーダンス スピーカーの接続に対応します。入力コネクタも高品質、金メッキ仕様となります。

コントロール ノブは、切削加工ステンレスから作られています。その重量、密度そしてバランスの良さによって、滑らかかつ高精度なコントロールを実現しました。

木材の使用は外観的な機能はもちろん、音響性においても重要な役割を果たしています。というのは、木は金属シャーシで生成される共振をダンピングするからです。この構造によって真空管はダンピングされ、不必要な共振によるエフェクトは削減されます（オーディオ用真空管は他のチューブデバイス同様に、マイクロフォニックノイズからの影響を受けやすいものです）。「PRELUDIO」に使用される抵抗やフィルタ キャパシタから、ピュアセラミック バルブ ベースや基板まで全てのコンポーネントは厳選され、最高の信頼性、そして長時間の使用における音楽的なクオリティを確実に保ちます。PC ボード の外形寸法、配分及びレイアウトは正確に研究、最適化され、電気的障害やコンポーネントの過熱を防いでいます。



リアビュー

製品仕様

- 構成：デュアルモノ構成、シングルエンドウルトラリニア、純 A クラス管球式プリメインアンプ
- 入力インピーダンス：47k Ω
- 入力端子：CD,AV,Tuner,AUX/4 系統
- 録音再生端子：in/out 各 1 系統
- 最大出力：14W+14W
- 出力インピーダンス：6 Ω
- 周波数特性：20 ~ 30kHz
- 使用真空管：UNISON/TUNG-SOL 6550 \times 2/ECC82(12AU7A) \times 2
- 全高調波歪率：0.1%（出力電圧 1V 時）
- 消費電力：150W 最大
- 外形寸法：W 374 \times D 350 \times H 170mm（含突起部）
- 重量：17.0kg
- 価格：420,000 円（税別）